

会 議 録

会議の名称		第 15 回（仮称）研究学園小学校、研究学園中学校 開校準備委員会		
開催日時		令和 4 年 9 月 15 日（木） 開会 18：30 閉会 19：00		
開催場所		つくば市役所 4階 ミーティング室		
事務局（担当課）		教育局 学務課		
出席者	委員	稲川綾子、菅典子、鈴木夕紀子、相澤健太郎、野尻敏弘 富岡暁子、槇幸子、山崎順一、石黒正美、中原卓治 澤木努、松延亮一、稲葉恭子		
	事務局	教育施設課係長草間匡人、学び推進課係長福澤誉子 学務課課長下田裕久、学務課課長補佐川又文江 学務課係長中山美希、学務課主任篠原周平 学務課主事霜鳥壮彦		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由				
議題		(1) 制服について (2) 体操服について		
会議録署名人				確定年月日 年 月 日
会議次第	1 開 会 2 議 事 (1) 制服について (2) 体操服について 3 その他 4 閉 会			

＜審議内容＞

1 開会

事務局：ただ今から第 15 回（仮称）研究学園小学校、中学校開校準備委員会を開催いたします。事務局からお願いとなりますが、本日は、オンライン会議システムの Zoom を使用しておりますため、会議中は、カメラをオン、マイクはミュートに設定いただきますようお願いいたします。また、ご発言いただく際には、ミュートを解除いただき、お名前を仰っていただいから、ご発言をお願いいたします。それでは、これより議事に入りたく思います。議事の進行につきましては、委員長をお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。

2 議事

事務局：それでは、これより議事に入りたく思います。議事の進行につきましては、委員長をお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。

委員長：皆さんこんばんは。今日もよろしくお願ひします。今日もよろしくお願ひします。まず、傍聴の方はいらっしゃるでしょうか。

事務局：本日傍聴の方はいらっしゃいません。

委員長：はい、わかりました。では議事に入っていきたいと思ひます。今日はアンケートの結果を踏まえて制服と体操服を 1 つ選ぶということで、議題を設定されていると思ひます。実際にアンケートですとか、試作に当たってですね、メーカーの皆様ですとか事務局の皆様、大変ご尽力いただきまして本当にありがとうございました。実際にいずれも非常に評判が良いということで私もいろんなつき合いのある人からですね、お声を聞いておりますので、本当に頑張っていたいただきましてありがとうございました。早速、制服の方から入っていければと思ひますけども、こちらまず事務局の方からアンケートの結果の方を説明してもらってよろしいでしょうか。

事務局：はい。委員長ありがとうございます。事務局です。画面共有させていただきますけれども、13 日まで実施いたしましたアンケートの結果の方を

ご説明させていただきます。左上からの回答数というところで児童生徒の方から 1,893 件、保護者の方から 569 件、計 2,462 件のご回答をいただきました。まず制服に関するアンケートの結果ですけれども、デザインにつきましては今回プラン 1、2、3 とありましたが、児童生徒、保護者ともに、プラン 2 が一番得票を集めた結果となっております。また校章ワッペンを付けるか付けないかというところの希望もお伺いさせていただきましたけれども、児童生徒、保護者ともに付けるというところが、全体で 74.2% という結果となっております。引き続き、体操服の方の結果をご説明させていただきますと、まずデザイン、価格のところではプラン 1、2 の 2 つございましたけれども、こちらも児童生徒、保護者ともにですね、プラン 1 の方が得票を集めた結果となっております。また襟元のファイテンの有無というところでは、こちらの保護者のみにアンケートを採りましたけれども、こちらの方は付けないというところが、過半数の 56.2% というところを占めております。最後にバックプリントにつきましては、こちらも 1、2、3 の 3 パターンを提示させていただきましたが、3 番目が一番得票を集めたという結果となっております。こちらのアンケート結果を踏まえまして、制服、体操服ともに、協議決定いただければと思います。よろしく願いいたします。

委員長：説明ありがとうございました。決める前にまずアンケートの結果について、何か質問とか、聞きたいことがあればですね、ご発言いただければと思いますけれども、発言ある方、挙手をいただければ私の方から指名させていただきますと思います。いかがでしょうか。特に質問はないですかね。はい。結構回答の人数がかなり多いなというふうに率直に感じまして、皆さんやっぱり非常に関心が高かったのと、子供たちにも、学校を通じて周知をしていただいた結果なのかなということ、非常にやったかいがあったのかなというふうに感じております。早速、制服の方からですね 3 つの

中から1つを決めていければなどというふうに思っておりますけども、普通に考えれば、アンケートの回答割合が一番多かったところかなということでプラン2になるのかな、というふうに思っておりますけども、その点について何か意見等ありますでしょうか。あとワッペンもほとんどの方が付けるという形になっていますので、感覚的には基本的に学森の今の制服にカラーの色合いがちょっと変わってるかと思うんですけども、近い結果が強かったのかなということで、現状、学森に不満がある方がいない裏返しかなともちょっと感じた次第ではありますけども、どうでしょうか。特に意見なければ基本的には案2でワッペンを付けるという方向性にしたいと思っておりますけども、ご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。特段、意見はなさそうなのでアンケートの結果を採用するという形でよろしいですか。皆さん頷いている形なので、基本的にアンケートの意見を尊重させてもらって、プラン2でワッペンを付けるという形で決定ということで行きたいと思えます。ワッペンの方を付けることになりましたので、ボタンがふくろうではなくて、KGのマークみたいなものになったかと思うんですけどもそちらの方でやるというような形かなと思っております。あと、ワッペンの方は、おそらく販売当初から縫い付けになるのかなというような解釈でおりますけども、明石さんもうなずいてらっしゃいますのでそういう形でと思えますけど、その辺何かご意見とかある方いらっしゃいますか。基本的には学森のやり方、現状のと同じような形かなというふうに思っております。よろしいですか。あと1点、私が少し気になってるのはワッペンに関してですけども、標準服を購入されない方々に対してのフォローアップをどうしていくのがいいのかなと思っております、ワッペンを個別に販売することが可能なのかですとか、あと販売する時に自分で縫い付けるのとかは難しいと思うので、何かクリップみたいなのをするのとかですね、その辺は少し話し合いの余地があるのかなと思ってるんですけども、

その辺どうでしょうか。標準服以外の方は別になくてもいいよっていう判断でいくのか、やったほうがいいのかということで準備のところのご相談させていただくのか、この辺もし学校側ですとか、保護者の方々からご意見あればいただきたいと思いますがいかがでしょうか。はい、お願いいたします。

委員：ワッペン、この間、実物を見せていただいたんですけど、あれをご家庭で縫い付けることは多分できないと思います。すごく堅いので。なので、標準服以外の人に付けることを求めるのであれば、クリップにするなり、何かもうちょっと薄いものにするとかご家庭でできるものを用意する必要があると思います。

委員長：はい、ありがとうございました。他、やっぱりあった方がいいのかどうとか、その辺少しご意見お聞かせいただければと思いますがいかがでしょうか。

委員：よろしいですか。やはりこの制服にワッペンを付けるということであれば、当然、標準服以外のものを購入した生徒も付けてもらわなくちゃいけないということになるので、ということであれば先ほどおっしゃったように縫い付けがなかなか難しいということであれば何かこう付けやすいような形のものがもし準備していただけるのであれば、その方が対応はしやすいのかなというふうには思います。もしメーカーさんの方でそういうことが可能であればお願いしたいかなとは思っています。以上です。ありがとうございます。

委員長：明石さん、今、参加していただいていると思うんですけども、準備とか可能か少しご意見いただけますでしょうか。

明石：はい。本日もよろしく申し上げます。ワッペンの仕様についてなんですけれども、こちらの方に関しましては工場とかに確認をして、改めて、後日返答をさせていただければというところでございます。以上です。

委員長：はい、ありがとうございます。一応全体的な方向性としてはですね、なるべく付けていきたいというような方針にさせていただいて、あとちょっとメーカーさんのその辺のできるかどうかっていったところの回答を踏まえてですね、また最終的に判断できればなといったところで次回、10月頭くらいですかね、また委員会あると思いますので、その辺りで結論を出せばなというふうに思っておりますので、その形で進めていければと思っております。他、何かありますでしょうか。メーカーさん、案2で確定になりましたけども、その他、細部で決めておくところ、調整することとかってありますか。

明石：はい。ボタンの確認なんですけれども、エンブレムが有る場合、このボタンのプラン B、KG っていうところで、月桂樹を周りにつけるというところで決まっていたかと思うんですけれども、こちらでよろしかったでしょうか。

委員長：はい。前回委員会でそれは一応基本的には了解を得ているので、問題ないかと思っておりますけども、委員の皆さんの最後の確認なので、何かあればと思っておりますけどどうですか。はい。大丈夫かな。ではこれでいければと思っておりますので、ありがとうございます。他は大丈夫でしょうか。はい、じゃあ制服はこれで一通り決まったかなとは思っております。一旦、事務局の方には制服について何か話すこととかありますでしょうか。

事務局：事務局の方も大丈夫です。

委員長：ありがとうございます。はい。制服はこれで終了という形にさせていただければと思っております。明石さん、ありがとうございます。

明石：ありがとうございます。

委員長：続きまして、体操服の方に議論をいらさせていただければなと思っております。体操服の方は2案という形の中で1案ということで選んでいただいておりますけども、アンケートの結果を優先するのが当然いいと思うん

ですけど、若干制服と比べると、拮抗しているような結果かなと思うんですけれども。

事務局：今の話じゃないんですが、制服が一旦こちらで議論終わりましたので、明石さん問題なければ退席いただいて構いませんので、はい、ありがとうございました。またよろしくお願いします。

明石：ありがとうございました。

事務局：事務局は以上です。

委員長：では体操服の方に入りたいと思います。アンケートの結果を画面共有していただいてよろしいですか。改めて見ながら議論させていただければと思いますけども、保護者と児童で割れているってことはないんですけども、若干、差があんまり開いてないかなということで、少し拮抗気味かなと思っておりますけども、この点をどう考えるかっていったところで、ご意見いただければなと思いますけども、どうでしょうか。はい、お願いします。

委員：はい、ありがとうございました。得票としては大変似通っているっていうのは数字の通りなんですけど、ただ今回値段的にプラン1の方が安いものであったかと思っておりますので、ここでプラン2の採用検討をする必要はないのかなと思っております。このままアンケートの結果ということで、プラン1でいいのではないかと考えています。

委員長：はい。ありがとうございました。確かに、値段的にもそうですね、はい。なおかつ、ファイテンを付けないっていうことで、更に値段が安くなるという形なのかなというところですかね。基本的にデザインに関しましてプラン1で、ファイテンなしという形で、アンケートの結果を優先させるというスタンスでいければなと思っておりますが、皆さんよろしいでしょうか。皆さん頷いている感じなので、はい。これでいければなと思っております。バックプリントのところも少し話できればなということで、これは

プラン3ですかね。これはもう、シンプルな案の方がいいよっていう意見が強いのかな。といったところで、これでいけばなとは思ってはおりません。前回の議論の時にデザインはこれに確定でいいかと思うんですけども、実際の書き方の文字の内容そのものをどうするのかといったところが、少しあったかと思うんですけども、このままでいくのか、あとは何か小学校、中学校って言葉をちょっと入れるのかですとかは学園名を入れるのかとか、話があったかと思うんですけども、あまり文字の数を増やすのもどうかと思うので、シンプルな今の案でもいいかなと思ってますけども、何かその辺、ご意見あれば良い機会なので話せるかなと思ってますが、いかがでしょうか。はい、お願いします。

委員：お疲れ様です。私はここの「SCHOOL」っていうところを、「TSUKUBA」にしたらどうかなと思いました。はい。以上です。

委員長：はい、ありがとうございます。今の学森も確か学校名の下に「TSUKUBA」の後に「JAPAN」みたいなものも入ってますけども、「JAPAN」までは入れ過ぎかなっていうのもちょっとありますが、「TSUKUBA」、「IBARAKI」くらいあってもいいかなと思いががらしますよね。ちょっと議論できればなと思ってますが、皆様いかがでしょうか。学校側としたらどういう表記が一番引率したときとか、やりやすいものですか。ちょっとご意見いただければと思いますけども、どうでしょうか。はい、お願いします。

委員：はい。今の意見に賛成で、「TSUKUBA」だとわかりやすいかなと。はい。特に中学校なんかは大会で、県南とか県大会とか、よく集まるので、それがいいんじゃないかなと思います。はい。以上です。

委員長：ありがとうございます。他にも手を挙げてましたかね。

委員：はい。私も同じ意見です。以上です。

委員長：はい、ありがとうございます。「SCHOOL」から「TSUKUBA」という形に変えるという形で、皆さんもよろしいですかね。あとどうしますか

「IBARAKI」を入れるかどうかとか、そこまではいいかな。どうですかね、「TSUKUBA」があれば最低限いい感じですかね。はい。では「SCHOOL」から「TSUKUBA」に変える方向で確定という形にさせていただければと思います。が、よろしいですか。皆さんこれでOK のようですので、そうさせていただければと思っております。今回の決まった結果について、菅公さんの方から改めて確認する点があれば、少し発言いただければと思いますけども、よろしいでしょうか。

菅公：今回はありがとうございます。もうデザイン1でファイテンを抜くというところで方向性も決めていただいておりますので、マークの方も同じように「KENKYUGAKUEN」で「TSUKUBA」と、作る場所を変更するというところになりますので、その他確認するところはございません。ありがとうございます。あと1つだけ、T シャツの方はマークはなしでよろしいですよ。

委員長：そうです、前回も無地でいって話になったかと思っておりますので、なしで大丈夫かと思えます。

菅公：はい、ありがとうございます。

委員長：1点だけ確認なんですけども、菅公さん、お隣の香取台も同じように作ってらっしゃって、ネットで資料とかをパッと見た時にちょっと似たり寄ったりデザインだった部分もあるかなと思っております、あっちがどれを採用されたかを把握はしてないんですけど、差別化を図れるということでもいいんですよ。

菅公：はい。そちらの方はきちんと差別化を図れるようなものでご提案させていただきますので、ご安心いただければと思います。

委員長：わかりました。ありがとうございます。ではこれで確定かなというふうに思っておりますけども、最終的に保護者、先生方向か調整してるかどうか大丈夫でしょうか。よろしいですかね。じゃあ体操服の方も、あと事

事務局の方で何か確認しておくことがあればご発言いただければと思います
が、どうでしょうか。

事務局：はい、事務局です。事務局としても、今決定いただいた内容で問題ご
ざいませんで大丈夫です。ありがとうございます。

委員長：はい、ありがとうございます。体操服もこれで決定ということで依頼
をしたいと思います。菅公さんはここまでで大丈夫なんですかね。

事務局：事務局です。菅公さん、お忙しいところ、出席いただきましてありが
とうございました。今、こちらの方で決定しました内容で作成の方お願い
したいと思いますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

菅公：ありがとうございました。

委員長：：続いてその他の議題ということで事務局の方からご説明をお願いし
てよろしいですか。

事務局：はい。事務局です。では体操服の方も、こちらで議論終わりましたの
で菅公さんの方に退室いただこうと思います。ありがとうございました。
はい。事務局の方から皆さんの方にお伝えしたいことがございまして、以
前の委員会の方で校歌の制作者の方を事務局の方に一任いただきました結
果ですね、制作者の方が決まりましたので、そちらのご紹介の方をさせて
いただきたいと思います。はい今ホームページの方を画面共有させていた
だいておりますが、今回ちょっとこちらの方、弓削田健介さんという方に
お願ひをさせていただく予定です。福岡県出身で佐賀県在住の方です。主
に小・中学生が歌う合唱曲の方を作曲されている方になります。2020年に
小学校4年生の音楽の教科書の方に弓削田さんが作曲されました、いのち
のオーケストラというものも掲載されております。最近ですと今年4月に
開校した、千葉県君津市立周西の丘小学校、また愛知県の瀬戸市立にじ
の丘学園、また2017年には福岡県の福岡市立西都小学校等、新しく開校さ
れた学校の校歌の方の制作にも携わっている方になります。こちらの記載

の通りですね、キャンピングカーを拠点にですね、日本全国の小・中学校、海外日本人学校等、2,000 回ほどのスクールコンサートを行っておりまして、ピアノとギターの弾き語りミュージシャンとしての活動をされております。今回の弓削田さんの方には、研究学園小中学校の校歌制作の方をご快諾いただきまして、先月 8 月にはですね、つくば市役所、また研究学園小中学校の現在の建設現場の方、また、学園の森義務教育学校ですとか、研究学園地区の方を実際に訪れていただいて、ご覧になりました。弓削田さんの方からリクエストという形で子供たちの方から、校歌の方に入りたい言葉ですとか、好きな言葉の方についてちょっとアンケートを行わせていただいて、それらを校歌に取り入れて、制作に当たりたいという申し出がございました。こちらの方はですね、学校の先生方にもご協力いただきまして、明日以降、児童生徒さんに向けて、アンケートを実施する予定で進めさせていただいております。以上、事務局の方からの説明となります。

委員長：はい。すてきな方をチョイスしていただいて、非常にありがたいなど率直な感想で、アンケートを採ってくれるとか、結構尽力いただけるようで、すごく安心した形ですけども。今の説明に対して、聞きたいこととかあれば、ご発言いただければと思いますが、どうでしょうか。よろしいですか。基本的にしっかり作ってくれそうな感じがしますので、おまかせする形になるんだろうと思いますけども。スケジュール感とかどんな形で進めていかれる予定なのか、事務局の方から少し補足いただければと思います。

事務局：事務局です。校歌は 2 月末頃を目途に完成していただくような形で進めさせていただきます。

委員長：1 発目の案と違って、いつぐらいのタイミングで作詞の結果とか、作曲の結果とかは教えていただいて、お披露目いただけるものなんですか。

事務局：ちょっと開校準備委員会の方で途中のものを披露というところは今検

討しておりませんので、その辺はご了承いただければと思います。

委員長：我々としては何を決める形ですか。

事務局：特段、委員会の方で決めるということはございませんので、こちらの方で制作いただく方と調整させていただいて、進めさせていただければと思います。

委員長：わかりました。じゃあ、議論というよりかは、情報共有というような形なんですかね。

事務局：おっしゃる通りです。

委員長：はい、わかりました。では皆様もそんな形で認識いただければと思います。他は何かありますか。校歌は大丈夫ですかね。では事務局にお戻りして、他何かあればご説明いただければと思います。

事務局：はい、委員長、進行いただきましてありがとうございます。本日の議事の方は以上で終了となりまして、次回の委員会の方ですが10月の上旬頃を目途に実施させていただきたいと思っております。次回の委員会では議題としまして、今学校様のほうでご用意いただいている制服・体操服の規則の部分ですとか、またPTA組織の部分について協議させていただければと思います。日程、スケジュールにつきましてはまた委員長を介しまして、皆様のご都合と合わせて、会議の日程の方を設定させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。事務局の方からは以上になります。何か皆様の方からございますでしょうか。

委員長：はい。確認ですけれども通学路の聞き取りを8月中にされていたかと思うんですけれども、多分取りまとめを今事務局でされていると思うんですが、通学路というものの指定は、基本的には校長先生新しく開校するところの学校長さんが決めるというようなルールがあるかと思うんですけれどもそれが、開校前に決めないといけない部分があるので、この委員会の中で、仮確定するとかってというような方針になっていたかと思うんですけれども、

この辺は地域から上がっていた 8 月に収集したものから、何か案みたいなものが出てくるのでここでお披露目していただいて、承認するとかそんなステップをイメージされているんですかね、ちょっとその辺のことを少し教えていただけないかなというふうに思っているところです。

事務局：特段、準備委員会の方で承認をいただくということではないですね。

8 月末に通学路委員さんたちに集めていただいたものを今、学校の方で取りまとめていただいて、事務局の方に上げていただいております。内容の方を精査させていただいておりますので、その後委員会の方で承認等いただくことはございませんので、そちらもご承知おきいただければと思います。

委員長：では通学路はこの委員会の対象外という認識でいいんですかね。

事務局：はい。その通りです。

委員長：はい、わかりました。ではあとは、PTA の組織化と制服・体操服の規則と校歌くらいが残りの検討材料ということでよろしかったでしょうか。

事務局：おっしゃる通りです。

委員長：はい。皆さんも、残りの議題はそういう認識で、今後いろいろ議論させていただければと思いますので、引き続きよろしく申し上げます。事務局に戻します。

事務局：委員長ありがとうございました。本日の議題の方、これですべて終了となりますので、先ほど申し上げましたが、次回の委員会のところを日程調整させていただきますので、引き続きよろしくお願いたします。以上をもちまして、第 15 回（仮称）研究学園小学校中学校開校準備委員会の方を閉会させていただきます。本日もありがとうございました。

4 閉会